

気候情報

2013年5月の日本の天候

○上旬は全国的に低温、下旬は北日本から西日本にかけて高温

○東・西日本で、少雨・多照

○北日本日本海側で、寡照

5月の天気概況

上旬は、この時期としては強い寒気が日本付近に流れ込んだため、気温は全国的に平年を大きく下回った。中旬から下旬前半にかけては、北海道では気温の低い状態が続いたが、東北地方と東・西日本では、高気圧に覆われて晴れた日が多く気温が高くなった。月の終わりには、北日本から西日本にかけて南から暖かく湿った気流が入りやすく、全国的に気温は平年を上回った。

月の終わりを除いて高気圧に覆われやすかった東・西日本では、晴れた日が多く、5月の降水量の平年比は、西日本太平洋側では34%と、5月としては統計を開始した1946年以降最も少ない値を更新、また5月の月間日照時間の平年比は、東日本太平洋側では136%、西日本太平洋側では128%と、5月としては統計を開始した1946年以降最も多い値を更新した。

一方、月の前半を中心に寒気や気圧の谷の影響を受けやすかった北日本日本海側と、前線や湿った気流の影響を受けやすかった沖縄・奄美では曇りや雨の日が多く、北日本日本海側の月間日照時間は、かなり少なくなった。

上旬：強い寒気の影響で、気温は全国的に平年を大幅に下回った。北日本では、寒気や気圧の谷の影響により曇りや雨または雪の日が多く、沖縄・奄美でも、寒気や湿った気流の影響により曇りの日が多かった。東・西日本では、冷涼な高気圧に覆われて晴れの日が多かった。

中旬：北海道では寒気や気圧の谷、海からの湿った気流の影響により曇りや雨の日が多かった。東北地方と東・西日本では期間のはじめと終わりに低気圧の影響を受け曇りや雨となったが、そのほかの日は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。沖縄・奄美は前線や湿った気流の影響により曇りや雨の日が多かった。沖縄地方では14日頃、奄美地方では15日頃、梅雨入りした（速報値）。

下旬：下旬の半ば過ぎまでは、東北地方と東・西日本では高気圧に覆われて晴れた日が多かった。北海道では高気圧に覆われて晴れた日もあったが、気圧の谷や海からの湿った気流の影響により曇りや雨の日が多かった。沖縄・奄美は梅雨前線の影響により曇りや雨

の日が多く、大雨となった日もあった。下旬の後半には、日本の南で高気圧が強まり、南からの暖かく湿った気流が入りやすくなり北日本から西日本にかけて曇りや雨となった一方、沖縄・奄美では高気圧に覆われて晴れた。九州南部、九州北部、中国、四国地方では27日頃、近畿、東海地方では28日頃、関東甲信地方では29日頃、梅雨入りした（速報値）。

5月の気候統計

月平均気温：北日本で低かった。東日本と西日本で高く、沖縄・奄美では平年並だった。

月降水量：東日本と西日本でかなり少なく、北日本で少なかった。沖縄・奄美では平年並だった。

月間日照時間：東日本と西日本でかなり多かった。北日本日本海側でかなり少なく、北日本太平洋側と沖縄・奄美で少なかった。

（気象庁観測部情報管理室）

5月の記録（1位更新のみ）

・月降水量少ない方から（mm）

仙台 27.5 甲府 16.0 高松 11.0 鹿児島 54.5
など16地点

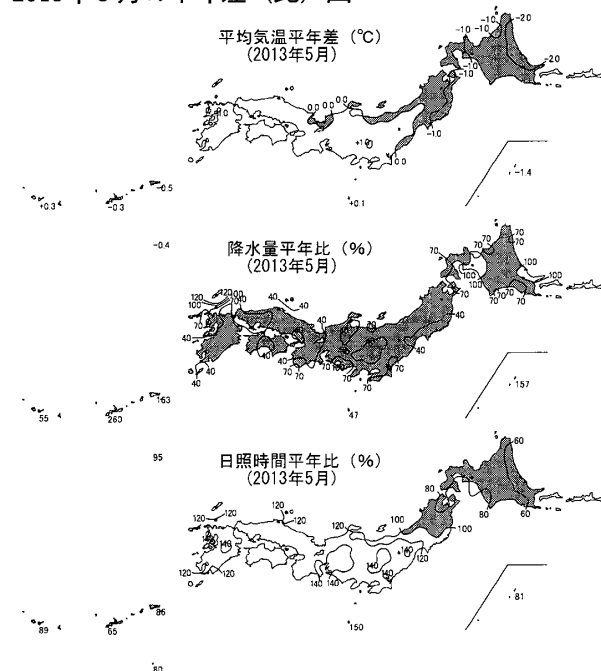
・月間日照時間多い方から（時間）

日光 264.1 飯田 297.2 熊谷 263.2 高知 246.9
熊本 254.0 など23地点

・月間日照時間少ない方から（時間）

雄武 91.2 紋別 100.9

2013年5月の平年差（比）図



注）陰影の部分は、平年より低い（少ない）地域を示す。